

令和2年7月図書館長会 記録

1 光が丘図書館長 挨拶

（光が丘図書館長）新型コロナウイルス感染症も収束する気配もなく先が見えない状況であるが、再度の臨時休館というような対応はせず、今のまま粛々と進めていくことになると思う。

閲覧席を開放してからの利用者は、通常約14,000人のところ9,000人強ぐらいの状況である。

九州等大雨による大きな被害がでる災害が発生している中、私たちも気を引き締めて、図書館運営を行っていきたいと思うので、よろしくお願いします。

<案件>

2 報告・連絡事項

(1) 管理係報告

①議会・委員会報告等【資料1】資料1のとおり

②図書館関係広聴回答について【資料2】資料2のとおり

③令和2年度 図書館利用者懇談会について【資料3】資料3のとおり

⇒例年どおり、秋の読書週間（10月27日から11月9日）に各館で設定願う。

懇談会テーマの設定と懇談会実施後の報告をお願いします。

④練馬区障害者就労施設等への発注の促進について【資料4】資料4のとおり

⑤台風等水災害時のタイムライン【資料5】資料5のとおり

⇒鉄道等の計画運休を伴う規模の大型台風等の接近が予測される場合の図書館の対応について

(2) 運営調整係報告⇒特になし

(3) 計画調整係報告⇒特になし

(4) 事業統括係報告

⇒図書装備について

バーコードラベルの貼付位置について利用者より意見があった。

今一度、マニュアルを確認していただき、今後は適正な装備を心がけていただきたい。

⇒8月31日（月）システムが停止する。

(5) 子供事業統括係報告

⇒学校図書館事業について、「読み聞かせやブックトークはやらない方向」という教育指導課からの通知は現在も適用中である。学校から求められた場合には、当該学校が教育指導課と相談したか否かの確認をお願いします。相談していなければ、学校から教育指導課へ相談をしてもらうようにお願いします。通知の有効期間（10月以降どうするか等）については子供事業統括係で確認をし、各館へ周知する。

(6) 練馬図書館長報告⇒特になし

(7) 各指定管理者館連絡事項

（平和台図書館）新型コロナウイルス感染症陽性者が判明した場合の対応について

（管理係長）対応については関係所管との協議も含め整理を行い、後日提示させていただく。

(練馬図書館長) 北区、文京区の図書館では休館の対応を行っているが、判明した日の途中から休館することはあり得るのか。

(管理係長) 消毒するために休館するのであれば、可能性としてはあるのではないかと思います。

(光が丘図書館長) 休館の判断は状況にもよるものと考えます。練馬区は該当施設名を公表していないこともあるので、その辺も含めての判断となる。

(管理係長) 感染予防対策の有無などにより濃厚接触者の判断も異なる。所管とも調整し、早めにお示ししたいと思う。

3 各館から

(1) 各館・系の事業等の予定⇒図書館長会当日配付事業等のとおり

⇒(光が丘図書館長) 事業のお知らせ、ポスター等には「マスクの着用をお願い」を記載願う。

4 その他

(小竹図書館長) 最近あった例で、千葉に住んでいる方からレファレンスの利用があったが、登録条件がない方で、大量のレファレンスであること、折り返しの連絡先も教えていただけないことなどにより、マニュアルに基づきお断りをしたところ、他の練馬区立図書館では応えてくれたとのことであった。

いろいろな図書館の対応を調べているようであったので、他の図書館の状況について情報交換したい。

(光が丘図書館長) この件について、他の館では問い合わせなどありましたか。

<特になし>

(光が丘図書館長) このような事例の意見交換や情報交換は必要と考えるので、館長会で紹介してもらい共有していきたいと思う。

次回開催	9月23日(水)	午後4時から	光が丘図書館	視聴覚室
※8月は休会です				